

02	まちの話題
04	特集1 宿泊施設を楽しもう
06	特集2 マイナンバーカード
08	多久市からのお知らせ
15	あじさいへ行こう！
16	教育委員会だより
17	市長コラム
18	健康ノススメ
20	おたっしゅだより
22	まちのPickUPインフォメーション
26	Hi! POSE ほか

## 7月23日[Sat]

### 3年ぶりに開催！「砂原二十三夜祭」



▲元気いっぱいにダンスを披露する子どもたち

3年ぶりに多久の夏祭りの幕開けを告げる恒例行事「砂原二十三夜祭」（主催：砂原二十三夜祭実行委員会）が市営砂原駐車場で開催されました。

会場に設置された特設ステージでは、だれでも参加できるビンゴゲームをはじめ、子どもたちによるヒップホップダンス、アマチュアバンドや多久の唄でお馴染みの池田隆臣さんのライブが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

訪れた市内の男性は「ダンスや歌声から元気ももらいました。コロナ禍の開催だからこそ、意味があったと思います」と笑顔で話されました。

## 8月15日[Mon]・16日[Tue]

### 第74回 多久山笠 開催



▲人形山の巡行が終わると、あいぱれっと前に4台の山が並びました

多久市で長年愛されてきた夏祭り「多久山笠」（主催：多久山笠委員会）が3年ぶりに開催され、JR多久駅周辺は多くの来場者でにぎわいました。新型コロナウイルス感染対策として、提灯山2台は展示のみ実施。人形山は雨が時折降るなか、囃子によって約1.7キロメートルを練り歩きました。

多久山笠保存会総取締役の宝藏寺寿一さんは「会議を重ねて開催するか否か悩みましたが、マイナスの空気を吹き飛ばす思いで開催しました。市民のみなさんに元気を与えられたら嬉しいですね」と会場を眺めながら話されました。

16日(火)のラストには花火が打ち上げられ、来場者の晴れやかな表情が祭りの成功を物語っていました。

## 7月17日[Sun]

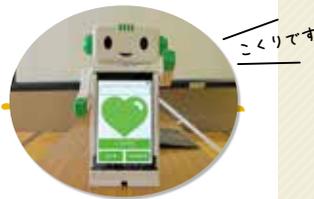
### 小学生向けに「プログラミング教室」開催！



▲熱心に取り組む子どもたちとその保護者

市内の小学生を対象として「プログラミング教室」（主催：多久市立図書館）が中央公民館で開催されました。この教室は、プログラミング教育が小学校で必須になったことを受け、より楽しんで学習に取り組んで欲しいとの思いで、3年前から毎年1回開催されているものです。当日参加した子どもたちは、自分でプログラミングをして、プログラミングロボット「こくり」を動かしたり、話をさせたりして、楽しみながら学びました。

主催した図書館の辻成美館長は「子どもたちの発想力に驚きました。プログラミングの本もたくさん置いていきますのでぜひ来館してください」と呼びかけました。



こくりです

君子無<sup>くんに</sup>終<sup>し</sup>レ食<sup>しょく</sup>之間<sup>の</sup>違<sup>あ</sup>ハレ<sup>だ</sup>仁<sup>にん</sup>。  
君子は食<sup>しょく</sup>を終<sup>お</sup>ワ<sup>わ</sup>ル<sup>る</sup>の間<sup>あ</sup>い<sup>だ</sup>も  
仁<sup>にん</sup>に違<sup>た</sup>ガ<sup>が</sup>ウ<sup>う</sup>コト無<sup>な</sup>シ<sup>し</sup>。

出典：里仁第四

君子はご飯を食べるわずかの間でも、仁（感謝・礼儀）に反することはしない。

今月の帰宅放送は、  
東原彦舎東部校9年の  
中谷侑樹さんです。



多久市公式  
Twitter



多久市公式  
YouTube



多久市公式  
Instagram



多久市公式  
Facebook

